

学習指導要領		都立砂川高校 学カスタンダード
<p>(1) 私たち生きる社会</p>	<p>現代社会における諸課題を扱う中で、社会の在り方を考察する基盤として、幸福、正義、公正などについて理解させるとともに、現代社会に対する関心を高め、いかに生きるかを主体的に考察することの大切さを自覚させる。</p>	<p>生徒自身が現代社会を生きる存在であることに触れ、気づかせる。</p>
<p>(2) 現代社会と人間としての在り方生き方</p>	<p>現代社会について、倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から理解させるとともに、自己とのかかわりに着目して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について考察させる。</p> <p>ア 青年期と自己の形成 生涯における青年期の意義を理解させ、自己実現と職業生活、社会参加、伝統や文化に触れながら自己形成の課題を考察させ、現代社会における青年の生き方について自覚を深めさせる。</p>	<p>主に政治について、現代社会を成立させる重要な要素であることと、生徒自身が関係するものであることを自覚させる。</p> <p>ア 自己の関係することがらとして、現代社会を認識させる。 自己の課題や悩みをイメージさせ、その克服方法を自分の言葉で説明できるようにする。</p>

学習指導要領	都立砂川高校 学カスタンダード
<p>イ 現代の民主政治と政治参加の意義                      基本的人権の保障、国民主権、平和主義と我が国の安全について理解を深めさせ、天皇の地位と役割、議会制民主主義と権力分立など日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかかわりから認識を深めさせるとともに、民主政治における個人と国家について考察させ、政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深めさせる。</p> <p>ウ 個人の尊重と法の支配                      個人の尊重を基礎として、国民の権利の保障、法の支配と法や規範の意義及び役割、司法制度の在り方について日本国憲法と関連させながら理解を深めさせるとともに、生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等などについて考察させ、他者と共に生きる倫理について自覚を深めさせる。</p>	<p>イ 国家とは何か考えさせることを経て、国家の三要素を理解させる。                      国家の成り立ちを、社会契約説を通じて考えさせる。</p> <p>ウ 法の支配の重要性を理解させる。                      日本国憲法のもつ重要性と特徴を理解させる。                      国会、内閣、裁判所の各役割をつかませる。                      選挙制度について概要をつかませる。</p>

学習指導要領	都立砂川高校 学カスタンダード
<p>エ 現代の経済社会と経済活動の在り方</p> <p>現代の経済社会の変容などに触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について理解を深めさせ、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連について考察させる。また、雇用、労働問題、社会保障について理解を深めさせるとともに、個人や企業の経済活動における役割と責任について考察させる。</p>	<p>エ 経済一般に興味を持たせる。</p> <p>商品の売買の成り立ちについて関心を持たせ、その仕組みの概要をつかませる。</p> <p>景気や雇用問題、消費者問題について、当事者意識を持って考察する姿勢をもたせる。</p>

学習指導要領	都立砂川高校 学カスタンダード
<p>オ 国際社会の動向と日本の果たすべき役割</p> <p>グローバル化が進展する国際社会における政治や経済の動向に触れながら、人権、国家主権、領土に関する国際法の意義、人種・民族問題、核兵器と軍縮問題、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献、経済における相互依存関係の深まり、地域的経済統合、南北問題など国際社会における貧困や格差について理解させ、国際平和、国際協力や国際協調を推進する上での国際的な組織の役割について認識させるとともに、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人の生き方について考察させる。</p>	<p>オ 現代社会が国際関係のなかに成り立っている様子を理解させる。</p> <p>国際社会を、生徒自身の身近な例を通じて意識できるようにさせる。</p> <p>国際社会が抱える課題を見つめさせる。</p>

学習指導要領		都立砂川高校 学カスタンダード
<p>(3) 共に生きる社会を目指して</p>	<p>持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を探究する活動を通して、現代社会に対する理解を深めさせるとともに、現代に生きる人間としての在り方生き方について考察を深めさせる。</p>	<p>資源、エネルギーが有限であることを認識させる。 自然環境がもたらす恩恵を意識させ、それを持続させていくために必要なことがらについて説明ができるようにさせる。</p>

